

Workspace ONE UEM (AirWatch) Apple VPP 管理ガイド

Workspace ONE UEM 2011 Web UI ベース

2021 年 2 月 24 日
株式会社ウィザース

改訂履歴

ver.	発行日	改訂履歴
1.00	2013 年 11 月 20 日	初版発行
1.01	2013 年 12 月 18 日	「ライセンスの回収」について下記へ追加 4.3 アプリの割り当て
2.00	2014 年 3 月 7 日	第二版発行
2.01	2014 年 6 月 24 日	「ライセンスベース(管理配布)方式」について下記へ追加 2.1Volume Purchase Program への参加 2.3 ライセンスベース(管理配布)方式 4.1 認証トークンの登録 4.3 アプリの割り当て 4.5 アプリの回収
3.00	2014 年 8 月 11 日	第三版発行
4.00	2015 年 1 月 09 日	第四版発行
5.00	2015 年 7 月 15 日	第五版発行
6.00	2016 年 1 月 29 日	第六版発行
6.01	2016 年 5 月 19 日	<1> VPP トークンの更新について 1 年毎に更新が必要である旨を下記それぞれ冒頭へ追加 2.3 ライセンスベース(管理配布)方式 4.2 認証トークンの更新
7.00	2016 年 7 月 12 日	第七版発行
8.00	2017 年 4 月 24 日	第八版発行
9.00	2018 年 1 月 18 日	第九版発行 AirWatch9.2 に対応
10.00	2018 年 8 月 16 日	第十版発行 Workspace ONE UEM v9.5 対応
11.00	2019 年 3 月 12 日	第十一版発行 Workspace ONE UEM 1909 版 Apple Business Manager 対応
12.0	2020 年 7 月 9 日	第十一版発行 Workspace ONE UEM 2005 Web UI ベース版
13.0	2021 年 2 月 24 日	第十二版発行 Workspace ONE UEM 2011 Web UI ベース版

※バージョン 9.4 より、コンソールの名称が " AirWatch Console " から " Workspace ONE UEM Console " に変更されました。

目次

1	本書について.....	1
2	ご利用にあたっての準備.....	2
2.1	Apple Business Manager への登録.....	2
2	4
2.2	ライセンスベース(管理配布)方式.....	4
3.	Workspace ONE UEM コンソールによる操作.....	6
3	6
3.1	認証トークンの登録.....	6
3.2	認証トークンの更新.....	10
3.3	アプリの割り当て.....	13
3.4	アプリの削除.....	20
3.5	ライセンスの回収.....	21

1 本書について

Apple Business Manager (以下 ABM) とは、Apple 社が提供するクラウドサービスです。企業はこのクラウドサービスを利用して、Device Enrollment Program (DEP)、**Volume Purchase Program(以下 VPP)**、AppleID などを一括管理することができます。

旧来の DEP および VPP をご利用のお客様に置かれましては、ABM に移行していただけますよう、お願い申し上げます。なお、ABM の新規開設および ABM へのアップグレード方法については、Apple 社のホームページにてご確認ください。

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/welcome/web>

本書は、**Workspace ONE UEM (AirWatch)** と ABM で提供している VPP の連携と管理についてまとめたガイドとなっており、**ライセンスベース(管理配布)方式※**を用いた Workspace ONE UEM と VPP の連携について説明しております。

※製品引き換えコード配布形式を利用されたい場合は、弊社サポートデスクまでご連絡ください。

2 ご利用にあたっての準備

2.1 Apple Business Manager への登録

本章は、ABM への登録までの概略を説明いたします。

1) D-U-N-S (Dun & Bradstreet) ナンバーの取得

D-U-N-S ナンバーは Dun & Bradstreet (D&B) がそれぞれの企業に割り当て、データベースで管理している企業識別コードです。Apple 社はプログラムに参加する企業のお客様を D&B のデータベースと照合して確認します。新規番号を取得したい場合は以下のサイトへアクセスして、詳細をご参照ください。

<https://duns-number-jp.dnb.com/>

新規申請の場合、以下のお手続きと費用（3,000 円＋消費税～）が必要です。

- ・下記サイトにて、お申し込み下さい。

https://duns-number-jp.dnb.com/search/jpn/duns_regist_explain.asp

- ・申請期間へ登記簿謄本が到着後 3 営業日までに、ナンバーが発行される予定です。

← → ↻ 🏠 https://duns-number-jp.dnb.com/search/jpn/duns_regist_explain.asp

東京商工リサーチ D&B D-U-N-S® Number 検索サービス

D-U-N-S® Number 検索 D-U-N-S® Number 申請 自社DUNS情報修正 DUNS証明書発行

D-U-N-S® Number 申請サービス

プレミアムサービス
(エクスプレスサービス+証明書発行サービス)

お申し込みはこちらをクリック

サービス概要

- ・D-U-N-S® Numberの新規申請、証明書の発行、エクスプレスサービスがセットになり、費用が**10%OFF**となるお得なサービスです。
- ・入金確認および登記簿謄本到着後翌営業日までにD-U-N-S® Numberを発番します。
- ・『D-U-N-S® Number証明書(和文サンプル/英文サンプル)』を発行します。

スタンダードサービス

お申し込みはこちらをクリック

サービス概要

- ・登記簿謄本到着後3営業日までにD-U-N-S® Numberを発番します。

■ご利用の前に、必ず[使用許諾契約書](#)をお読みください。
■各サービスの料金などD-U-N-S® Number申請についてさらに詳しい情報は[こちらをご覧ください](#)。

検索サービスのご案内
・ 自社のD-U-N-S® Numberをお探しの方
・ 他社のD-U-N-S® Numberをお探しの方
D-U-N-S® Numberとは
検索サービスの料金体系
用語集
FAQ(よくあるご質問)
使用許諾書
お問い合わせ

2) Apple Business Manager への登録

ABMへ参加することにより、アプリケーションをまとめて購入し、自社内においてそれらを配布することができます。旧来のVPPで行っていたコンソール操作と同様に製品引換コードダウンロード方式を利用してアプリの配信を行うことが可能です。

※アプリ購入時画面



ABMへ登録するには以下のサイトへアクセスし、お客様企業情報を登録します。

<https://business.apple.com/#enrollment>



登録申込み後 Apple 社から電話にて担当者、管理者の所在確認が行われます。その後、ABM 登録完了メールが届きます。登録完了までおおよそ 5 営業日を必要とします。

2.2 ライセンスベース(管理配布)方式

Workspace ONE UEM と VPP の連携にあたり、Workspace ONE UEM 側が VPP にライセンスの確認をする為の以下の認証トークンが必要です。

※トークンの有効期限は1年間になります。必ず、1年に一回の更新が必要となります。

トークンの更新手順については、P. 13～ 4.2 認証トークンの更新をご参照下さい。

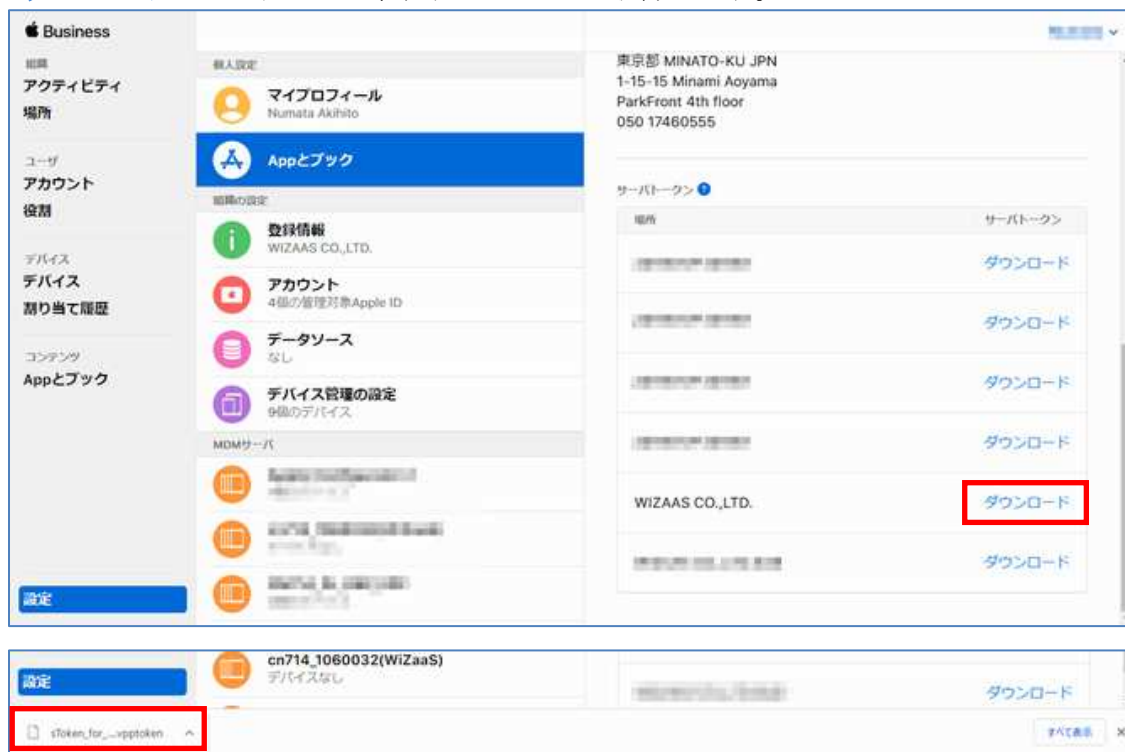
1) ABM へサインインします。



2) 左メニューから **設定** > **App とブック** をクリックします。右側 [App とブック] を下にスクロールします。



3) ダウンロードをクリックして、認証トークンを取得します。



※上記スクリーンショットは参考となります。実際の画面とは異なる場合があります。

3. Workspace ONE UEM コンソールによる操作

3.1 認証トークンの登録

1) グループと設定 > すべての設定をクリックします。



2) デバイスとユーザー > Apple > VPP 管理配布をクリックします。



現在の設定をオーバーライドに変更。説明*に任意の説明を入力後、アップロードをクリックします。

デバイスとユーザー > Apple

VPP 管理配布

現在の設定 継承 オーバーライド

VPP ストアにログインして、VPP 管理対象配布に必要な sToken を、[アカウントの概要] からダウンロードしてください。

説明*

sToken*

国

招待を自動送信する

メッセージテンプレート

メッセージテンプレートに移動して構成します。

Eメールメッセージは、iOS 7.0.0 から iOS 7.0.2 が稼働している iOS デバイスのみが対象です。OS バージョンが 7.0.3 以降の iOS デバイスには、自動で招待コマンドが送信されます。

※招待を自動送信する：

このフラグは、iOS7 以上の加入デバイスに Apple 社のアプリケーション VPP ライセンスプログラムに加入する招待を送信するタイミングを制御します。このフラグにチェックを入れると、管理コンソールに sToken ファイルがアップロードされ、保存後にすぐにデバイスに招待が送信されます。

また、当該組織グループに新規デバイスを加入時にも自動的にデバイスに対して招待が送信されます。このフラグのチェックを外すと、招待はデバイスに対して送信されません。

3) 参照... をクリックし「2.3 ライセンスベース (管理配布) 方式」にてダウンロード済みの認証トークンを選択します。

追加

参照... ファイルが選択...てい

保存 キャンセル

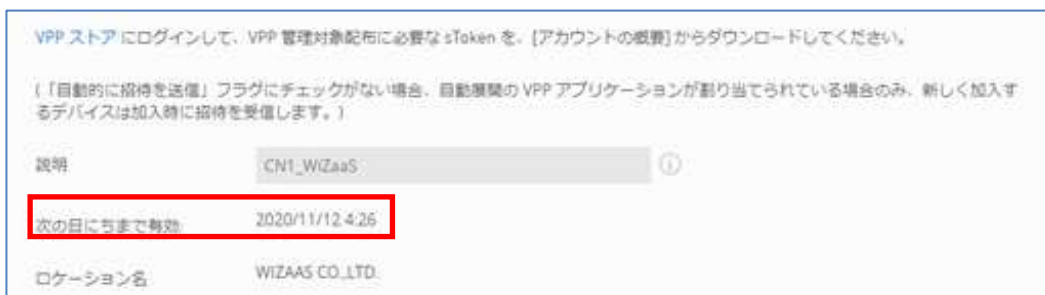
4) 4)で選択済みの認証トークンが表示されている事を確認後、保存をクリックします。



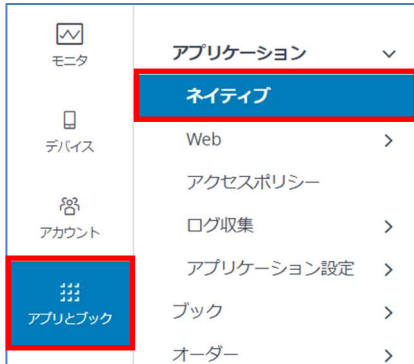
5) 4)及び5)で選択済みの認証トークンが表示されている事を確認後、保存をクリックし正常に保存される事を確認します。



正常に保存されるとトークンの有効期限が表示されます。



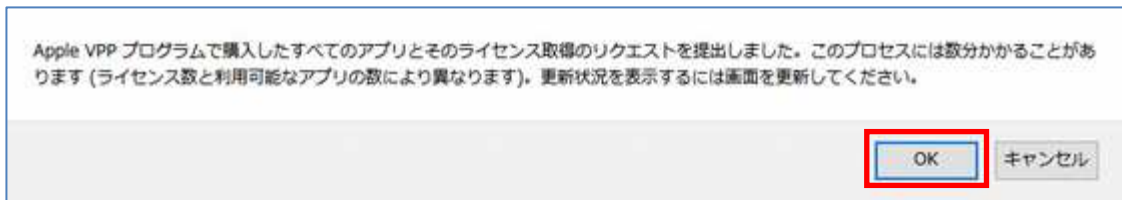
6) アプリとブック > アプリケーション > ネイティブをクリックします。



7) 購入済みをクリックしてアセットを同期を選択します。



8) OK をクリックします。



9) i マークにカーソルを合わせて VPP プログラムの最終同期時間が表示されていることを確認します。



同期が完了すると購入したアプリが表示されます。確認するアプリ欄右側 **管理対象の配布** から購入した**ライセンス数**を確認します。



更新アイコン：
アプリ一覧画面が更新されます。

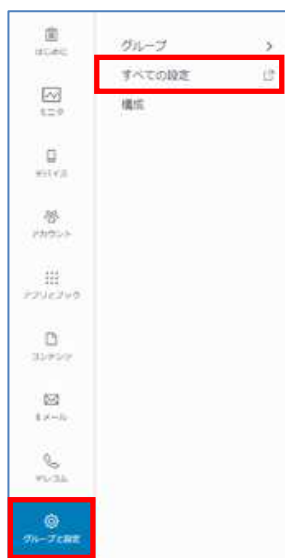
3.2 認証トークンの更新

※トークンの有効期限は1年間になります。必ず、1年に一回の更新が必要となります。

有効期限は、以下の画面(グループと設定 > すべての設定 > デバイスとユーザー > Apple > VPP 管理配布)の**次の日にちまで有効**で確認します。



- 1) 事前に「2.2 ライセンスベース(管理配布)方式」の手順で**認証トークン**をダウンロードしておきます。**グループと設定 > すべての設定**をクリックします。



2) デバイスとユーザー > Apple > VPP 管理配布をクリックします。



3) 更新をクリックします。



- 4) **参照...**をクリックし、更新対象の**認証トークン**を選択します。
※事前に「2.2 ライセンスベース(管理配布)方式」の手順でダウンロードした**認証トークン**となります。



- 5) 4)で選択済みの**認証トークン**が表示されている事を確認後、**保存**をクリックします。



- 6) **保存**をクリックします。



画面表示が更新されますので、**次の日にちまで有効**が一年後になっている事を確認します。

3.3 アプリの割り当て

1) **アプリとブック** > **アプリケーション** > **ネイティブ**をクリックします。



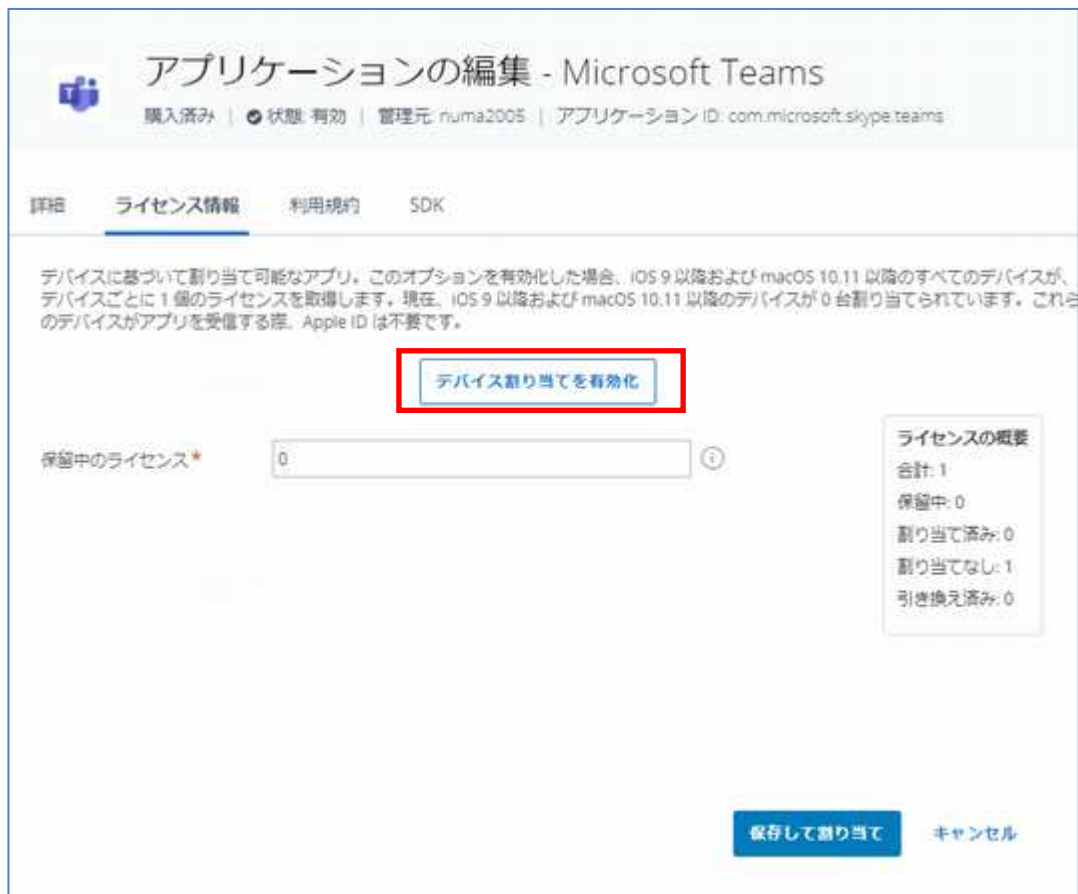
2) **購入済み**をクリックします。



3) アプリ名をクリックします。



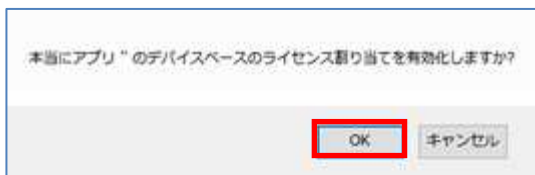
4) デバイス割り当てを有効化 をクリックします。



アプリを選択して デバイス割り当てを有効化 する事も可能となりました。



5) 以下のポップアップが表示されるので OK をクリックします。



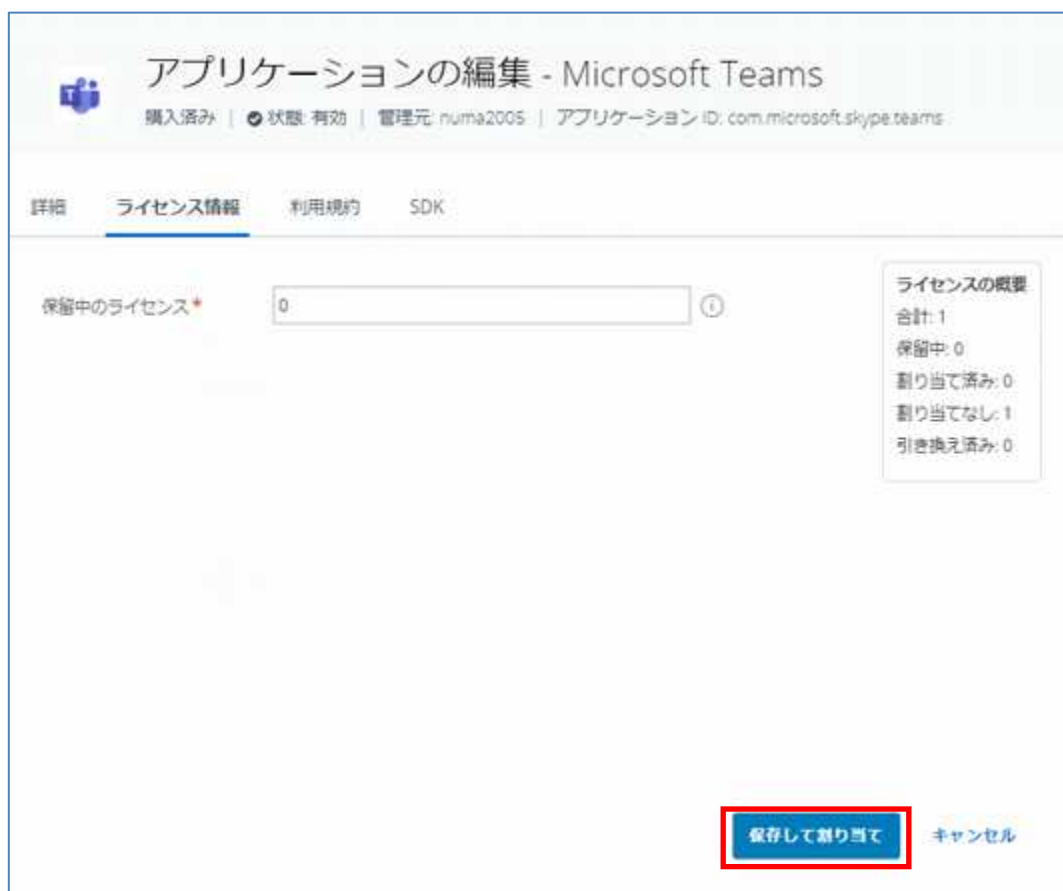
補足

デバイス割当てを有効化する事により、以下のデバイスに対し VPP アプリをデバイスベースで割り当てることができます。

- iOS9+
- Mac OS 10.11+

この場合、デバイス毎にライセンスを消費します。例えば該当アプリを1ユーザーが2つのデバイスで使用する場合、2個のライセンスを消費します。

保存して割り当てをクリックします。

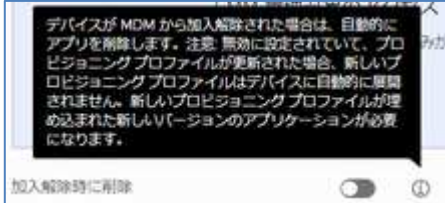


- 6) 新規アプリの追加時には割り当て画面が表示されます。このアプリケーションの配布についての設定を行います。次に[制限]をクリックします。

①	名前	割り当ての名称を入力します。
②	割り当てグループ	該当デバイスを組織グループまたはスマートグループで指定します。複数のスマートグループを指定することも可能です。
③	割り当て済み	割り当てるライセンス数を入力します。
④	アプリ配信方法	<p>[自動] 該当デバイスに対して一括配信。 Workspace ONE UEM 側で未インストール状態と判断されたデバイスに対してインストールのコマンドが発行されます。</p> <p>[オンデマンド] 管理コンソールの操作でデバイスを選択してインストール、もしくはデバイス側で AppCatalog によるインストールします。</p>

7) このアプリケーションのインストールやアクセスに対する設定を行い、[作成]をクリックします。



⑤	ポリシー	<p>インストールの管理、削除を防止、データ漏洩、アクセスなどのコントロールを設定。各項目については、バルーン表示（下図）でご確認ください。</p> 
---	------	--

【参考】 Tunnel (PerApp VPN) 用プロファイルの適用設定例



- 8) 追加した割り当てがリストされます。[割り当ての追加]で別のデバイスグループに割り当てを追加する事も可能です。
[保存]をクリックすると、対象のデバイスがリスト表示されますので、[公開]をクリックして適用します。



Microsoft Teams - 割り当てデバイスプレビュー

割り当て状態 **すべて** リストを検索

割り当て状態	フレンドリネ	ユーザー	プラットフォーム	連絡グループ
追加済	 iPhone iOS 13.5.1, CLK		Apple	

1ページに表示する項目数 20 項目 1 - 1

キャンセル **公開**

3.4 アプリの削除

1) アプリとブック > アプリケーション > ネイティブをクリックする。



2) 購入済みをクリックします。



3) 対象のアプリにチェックを入れてデバイス管理をクリックする。



4) 対象デバイスにチェックを入れ、×削除 > 選択したアイテムから削除アイコンをクリックします。





OK をクリックし、デバイスから当該アプリが削除されている事を確認します。

3.5 ライセンスの回収

1) アプリが適用済みのデバイスを**企業情報ワイプ**します。

※企業情報ワイプの手順等については別途 **Workspace ONE UEM 管理コンソールガイド(入門編)** をご参照ください。

企業情報ワイプが完了すると当該デバイスに割り当てられたライセンスが自動的に回収され、再利用が可能なライセンスになります。

購入済みライセンス 5 / 関連付けられているライセンス 1 / 利用可能ライセンス 4



企業情報ワイプ後

購入済みライセンス 5 / 関連付けられているライセンス 0 / 利用可能ライセンス 5 あ



2) Workspace ONE UEM 2005 から Apple Business Manager で展開したアプリのライセンス管理に変更されました。デバイス利用者によって手動で削除された iOS アプリのライセンスは、自動的に失効されて、再配布可能になります。

Workspace ONE UEM (AirWatch) Apple VPP 管理ガイド

Workspace ONE UEM 2011 Web UI ベース

ver. 12.00 2021年2月24日

ご注意事項

- この文書に記載された製品の仕様ならびに動作に関しては、各社ともにこれらを予告なく改変する場合があります。
- 本文中にあるシステム名、製品名、およびロゴ等は各社の商標または登録商標です。